

〈講師〉

くろだ
黒田 みゆき

『絵手紙花の会』会員 絵手紙花の会主辛『花城祐子』先生に師事
介護施設でボランティア活動も行っています。

〈講座内容〉

葉書に季節の花や野菜、身のまわりの品を描き、簡単な言葉を添えて、絵手紙のやりとりを楽しみましょう。

〈用意するもの〉

絵手紙道具一式7,000円程度（購入希望の方はご連絡ください）
（筆、硯、墨、顔彩、画仙紙、はがき等）
その月の画材となる品、筆洗い、ティッシュ

〈会場〉 中央文化センター

〈定員〉 15名

〈時間〉 第2(木)12:45~14:45

〈対象〉 成人

4/14	筆で線を引く練習をします。 簡単なものを描きます。（イチゴ、彩色）
5/12	顔彩の色の名前と混ぜ方についてを覚えます。 顔彩の箱を描きます。
6/9	消しゴムで手作りの画印を彫ります。 季節の花を描きます。（消しゴム、カッター、朱肉）
7/14	暑中見舞状を出しましょう。
8/4	夏の風物詩を描きます。（花火）
9/8	秋の果物を描きます。（ぶどう、梨）
10/13	民芸品を描きます。（手持ちの品）
11/10	紅葉した葉や木の実などを描きます。
12/8	年賀状の作成、手描きの作品に挑戦。
1/12	身のまわりの愛用品を描きます。
2/9	半紙に大きな作品を描きます。
3/9	発表会の作品の貼り込みをします。